

V 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ対策事業、原爆被爆者対策事業等を主業務としている。また、感染症健康危機管理事業として、訓練や会議を通して地域の健康危機管理体制の整備、連携強化を図っている。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

年 区分		平成 18 年	平成 23 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年
管 内 人 口		625,343	635,580	652,364	651,825	662,202	665,935	668,409
新 登 録 患 者 数		143	95	84	74	65	78	75
年 末 時 登 録 者 数		487	246	215	193	166	185	175
結核死亡者 数	管 内	7	4	5	3	3	6	3
	千 葉 県	86	67	71	75	82	82	68
結核死亡率 (人口 10 万 対)	管 内	1.1	0.6	1.4	0.5	0.5	0.9	0.4
	千 葉 県	1.7	1.3	1.3	1.4	1.6	1.6	1.3
罹 患 率 (人口 10 万 対)	管 内	22.9	14.9	12.9	11.4	9.8	11.4	11.2
	千 葉 県	20.0	16.3	14.2	11.9	12.0	12.0	9.8
有 病 率 (人口 10 万 対)	管 内	18.2	11.5	7.5	7.5	7.9	7.8	6.6
	千 葉 県	14.6	11.4	9.1	7.3	7.7	7.7	5.9

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10 万 /人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10 万 /人口

(2) 新登録患者数

表1－(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核					（人 口 10 万 対 ） 率	占 め る 割 合 （ ％ ）	塗 抹 結 核 の う ち 肺 結 核 陽 性 の ち	（無 症 状 病 原 体 保 有 者 ） （潜 在 性 結 核 感 染 症）	疑 似 症 患 者	の 結 核 死 亡 体 者	の 結 核 死 亡 疑 い 体 者	
			活 動 性 肺 結 核												肺 活 外 動 結 核 性
			計	陽 喀 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性 の	そ の 他 の 陰 性	そ 菌 の 陰 他 性								
(別掲)															
平成 30 年		65	52	24	22	6	13	9.8	46.2	31	-	-	-		
令和元年		78	57	28	24	5	21	11.7	49.1	35	-	-	-		
令和 2 年		75	59	17	35	7	16	11.2	28.8	27	-	3	-		
市 川 市		60	48	14	27	7	12	12.1	29.2	22	-	3	-		
浦 安 市		15	11	3	8	0	4	8.8	27.3	5	-	-	-		

(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表1－(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位：人)

年 市 町 村	区分	総 数	活 動 性 結 核						不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率 （人口 10万 対）	無症状病原体保有者 （潜在性結核感染症） （別掲）					
			計	計	陽 痰 塗 性	喀 録 時 抹	登 録 性	結 核 菌 陽 性				そ の 他 の 時	登 録 性	そ の 陰 性	登 録 時 性	肺 活 外 動 結 核 性	
平成30年		166	52	40		19		15		6		12	78	36	7.9	21	20
令和元年		185	52	43		20		20		3		9	99	34	7.8	22	41
令和 2 年		175	44	35		8		19		8		9	71	60	6.6	8	27
市 川 市		142	35	28		7		14		7		7	58	49	7.0	6	24
浦 安 市		33	9	7		1		5		1		2	13	11	5.3	2	3

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1－(4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位：人)

年 市 町 村	区 分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以 上
平成 30 年		65	-	-	7	7	8	12	5	11	13	2
令和 元年		78	-	2	10	7	8	10	9	10	19	3
令和 2 年		75	1	1	10	8	8	8	11	11	10	7
市 川 市		60	1	1	5	8	7	7	8	8	10	5
浦 安 市		15	-	-	5	-	1	1	3	3	-	2

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1－(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

(単位：人)

年 市 町 村	区 分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以 上
平成 30 年		166	-	-	21	23	22	30	18	28	19	5
令和 元年		185	-	2	28	20	18	37	17	26	31	6
令和 2 年		173	4	-	28	25	16	24	28	19	23	6
市 川 市		140	4	-	21	21	14	18	23	14	21	4
浦 安 市		33	-	-	7	4	2	6	5	5	2	2

(6) 患者面接実施状況

表1－(6) 患者面接実施状況

年		区分	人 数 (人)	DOTS 内容（延件数）												
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核			
				入院時				退院後					電話・その他			電話・その他
				訪問回数	左の内訳			訪問面接	所内面接	電話・その他						
					初回	期間内	退院前									
平成 30 年	保 健 師	3	76	31	34	11	68	100	909	39	116	890	52	65	582	
	DOTS 支援員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
令和 元年	保 健 師	3	71	22	47	2	25	52	71	10	48	544	-	60	303	
	DOTS 支援員	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	-	-	33	
令和 2 年	保 健 師		22	11	8	-	34	15	200	20	46	113	-	32	98	
	DOTS 支援員		-	-	-	-	-	--	30	-	-	56	-	-	76	
令和 2 年	患 者 数 (人)		8							36			8			

(7) DOTS実施状況

表1－(7) DOTS実施状況

(単位：人)

年 区 分		全 結 核 患 者			潜 在 性 結 核 感 染 症
			肺 結 核 患 者 （ 再 掲 ）		
			肺 結 核 喀 痰 塗 抹 陽 性 患 者 （ 再 掲 ）		
平成 30 年	実 施 者 数	60	51	18	30
	患 者 数 ※	62	53	18	31
令和 元 年	実 施 者 数	59	38	21	29
	患 者 数 ※	60	38	22	30
令和 2 年	実 施 者 数	86	69	17	23
	患 者 数 ※	87	70	17	24

※前年の新登録患者数（転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く）。

※平成 27 年 1 月 7 日付け健感発 0107 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について（情報提供）」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1－(8)－ア 家族健診実施状況

区 分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成30年	49	45	91.8	68	33	1	34	-	-	33	7	3	2	4.4
令和元年	88	78	88.6	137	60	-	77	-	-	72	1	5	0	-
令和2年	94	74	78.7	82	50	1	31	-	-	69	-	4	1	1.4
保健所				33	31	-	2	-	-					
委託分				46	19	1	26	-	-					
その他				3	-	-	3	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1－(8)－イ 接触者健診実施状況

区 分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成30年	593	575	97.0	688	546	7	135	-	-	536	12	27	-	0.0
令和元年	835	809	96.9	1191	744	44	401	1	1	778	8	21	2	0.2
令和2年	262	234	89.3	332	156	3	173	-	-	218	2	6	8	3.4
保健所				91	62	-	29	-	-					
委託分				228	94	3	131	-	-					
その他				13	-	-	13	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理健診実施状況

表1－(9) 管理健診実施状況

区 分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
平成30年	187	168	89.8	356	287	37	32	62	106	-	-
令和元年	144	128	88.9	234	178	28	28	15	112	1	-
令和2年	200	150	75.0	292	228	33	31	29	121	0	0.0
保健所				21	21	0	0				
委託分				87	59	14	14				
その他				184	148	19	17				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1－(10)－ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位：件)

年	区分	総 数			被用者保険						国民健康 保 険			後期高齢者			生活保護法			そ の 他		
					本 人			家 族														
		諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格
平成 30 年	157	152	5	51	51	-	8	8	-	45	43	2	33	32	1	18	16	2	2	2	-	
令和 元年	154	154	-	71	71	-	4	4	-	36	36	-	36	36	-	6	6	-	1	1	-	
令和 2 年	159	158	1	42	42	-	27	27	-	31	30	1	47	47	-	10	10	-	2	2	-	

表1－(10)－イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位：件)

区分 年	総 数	被用者保険		国民健康 保 険	後期高齢者	生活保護法	そ の 他
		本 人	家 族				
平成 30 年	26	8	1	7	6	4	-
令和 元年	28	8	-	5	14	-	1
令和 2 年	23	4	1	5	10	3	-

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1－(11)－ア 就業制限通知数 (単位：件)

区分 年	総数
平成 30 年	26
令和 元年	28
令和 2 年	23

表1－(11)－イ 入院勧告数 (単位：件)

区分 年	応急入院勧告数 (19 条第 1 項)	入院勧告数 (20 条第 1 項)	入院延長勧告通知数 (20 条第 4 項)
平成 30 年	26	26	42
令和 元年	28	28	67
令和 2 年	23	23	49

表1－(11)－ウ 入院措置数

(単位：件)

区分 年	入院措置数
平成 30 年	-
令和 元年	-
令和 2 年	-

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：件)

区分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
平成30年	-	8	1	7	-	8	-	-
令和元年	-	45	30	15	-	45	-	-
令和2年	-	4	4	-	-	4	-	-

表1-(12)-イ IGRA検査実施状況 (単位：件)

区分 年	IGRA検査数(延件数)		結 果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成30年	513	161	618	14	42	-
令和元年	621	166	750	5	31	1
令和2年	93	113	194	2	10	-

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況

(単位：件)

区分 年	総 数		接 触 者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成30年	123	94	89	32	34	62
令和元年	302	208	279	141	23	67
令和2年	52	216	31	157	21	59

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1－(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分		項目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影 件数	直接撮影 件数	喀痰検査 件数	発病のおそれ がある者の数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
平成 30 年			163,379	86,530	53.0	2,955	81,704	9	1	2	0.002
令和 元年			157,812	81,282	51.5	2,634	78,643	4	-	-	-
令和 2 年			331,849	74,745	22.5	2,134	72,616	44	0	2	0.0027
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)		9,498	9,113	95.9	425	8,688	0	0	0	0
	施設 長	福祉施設入所者 (65 歳以上)	1,734	1,595	92.0	631	964	0	0	0	0
		その他施設 入 所 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業者		15,039	13,800	91.8	1,078	12,727	44	0	0	0
	市町村長		305,578	50,237	16.4	0	50,237	0	0	2	0.0040

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1－(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	形 態	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
実施無し					

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況（発生届受理数）

(単位：人)

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
令和2年	—	—	—

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況（発生届受理数）

(単位：人)

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
令和2年	—	—	—

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況（発生届受理数）

(単位：人)

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
平成30年	16		2	14		
令和元年	14			14		
令和2年	12			12		
市川市	8			8		
浦安市	1			1		
その他 (管外)	3			3		

(4) 4類感染症発生状況

表2－(4) 4類感染症病発生状況（発生届受理数）

(単位：人)

疾 患 名		平成30年	令和元年	令和2年
1	E型肝炎	4	5	4
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	9	3	-
4	エキノкокクス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサヌル森林病	-	-	-
10	Q熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス症	-	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	-	-
15	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウ ウイルス属SFTSウイルスであるものに限 る。）	-	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チングニア熱	-	1	-
21	つつが虫病	-	1	-
22	デング熱	1	4	1
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ（鳥インフルエンザ （H5N1 及び H7N9）を除く）	-	-	-
25	ニパウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	1	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	1	-	-
37	野兔病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	3	9	8
43	レプトスピラ症	-	1	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2－(5)－ア 5類感染症発生状況(発生届受理数)

(単位：人)

疾 患 名		平成 30 年	令和元年	令和 2 年
1	アメーバ赤痢	7	9	2
2	ウイルス性肝炎(E 型肝炎及び A 型肝炎を除く)	7	2	3
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	6	5
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	-	-	-
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	6	7	1
6	クリプトスポリジウム症	-	-	-
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	-	1
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	4	4
9	後天性免疫不全症候群	14	11	5
10	ジアルジア症	-	-	1
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	5	1
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-
13	侵襲性肺炎球菌感染症	18	10	8
14	水痘(入院例に限る。)	8	4	1
15	先天性風しん症候群	-	-	-
16	梅毒	23	14	15
17	播種性クリプトコックス症	-	-	-
18	破傷風	-	-	-
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2	1	3
21	百日咳	51	32	4
22	風しん	40	29	-
23	麻しん	-	4	-
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2－(5)－イ－(ア)－a 患者定点医療機関数

(単位：箇所)

インフルエンザ	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
19	12	3	4	—	1

b 定点把握対象疾患

表2－(5)－イ－(ア)－b 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

	疾 患 名	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	6,013	6,357	1,661
2	RS ウイルス感染症	413	375	62
3	咽頭結膜熱	293	150	83
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,186	1,447	739
5	感染性胃腸炎	2,586	2,175	892
6	水痘	223	212	96
7	手足口病	317	1,281	32
8	伝染性紅斑	126	471	17
9	突発性発しん	244	214	136
10	ヘルパンギーナ	294	341	19
11	流行性耳下腺炎	34	47	30
12	急性出血性結膜炎	10	4	2
13	流行性角結膜炎	103	59	25
14	性器クラミジア感染症	107	125	129
15	性器ヘルペスウイルス感染症	62	66	49
16	尖圭コンジローマ	14	23	16
17	淋菌感染症	38	35	29
18	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスで あるものに限る。)	・	・	・
19	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	・	・	・
20	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、イ ンフルエンザ菌を原因として同定され た場合を除く。)	・	・	・
21	マイコプラズマ肺炎	・	・	・
22	無菌性髄膜炎	・	・	・
23	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	・	・	・
24	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	・	・	・
25	薬剤耐性緑膿菌感染症	・	・	・

(記載・について：管内に指定の定点医療機関がないため、計上していない)

(イ) 病原体定点

表2－(5)－イ－(イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数(箇所)	2	1	—	—
検体提供数(件)	0	0	—	—

(6) 指定感染症発生状況

表 2 - (6) 指定感染症発生状況 (発生届受理数)

(単位: 人)

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
令和 2 年	新型コロナウイルス感染症	1589	市川市 浦安市 管外

(7) その他

表 2 - (7) インフルエンザ様疾患届出状況

(単位: 件)

年度 区分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
			学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 30 年度	218	3,270	202	16	-	-
令和元年度	80	2,465	209	16	13	-
令和 2 年度	-	-	-	-	-	-
幼 稚 園	-	-	-	-	-	-
小 学 校	-	-	-	-	-	-
中 学 校	-	-	-	-	-	-
高等学校	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-

※令和 2 年度は、新型コロナウイルスによる休校数を含まない

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1 類感染症

表 2 - (8) - ア 1 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病 類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和 2 年度		—	—	—

イ 2 類感染症

表 2 - (8) - イ 2 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病 類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和 2 年度		—	—	—

ウ 3類感染症

表2－(8)－ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況
(単位：調査(人)、検便(件))

病類 年度	総 数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大 腸 菌 感 染 症		腸チフス		パラチフス		菌 陽 性 者 数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
平成30年度	18	29	－	－	2	3	16	26	－	－	－	－	3
令和元年度	11	79	－	－	－	－	11	79	－	－	－	－	5
令和2年度	16	79	-	-	1	3	15	76	-	-	-	-	1

エ 4類感染症

表2－(8)－エ 4類感染症患者健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和2年度	E型肝炎	5
	レジオネラ症	5
	つつが虫病疑い	1
	ライム病疑い	2

オ 5類感染症

表2－(8)－オ 5類感染症患者健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和2年度	感染性胃腸炎	68
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレーの熱を除く）	1
	風しん疑い	2
	麻疹疑い	3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5

カ 指定感染症

表2－(8)－カ 指定感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和2年度	新型コロナウイルス感染症	4441

※調査人数は、患者のみを計上。接触者は含めない

(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2－(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

区 分 年 度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (人) (検疫通報除く)	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数(人)	検便実施者数 (件)	検 出 菌 (件)			
					コ レ ラ	赤 痢	O 157	そ の 他
平成30年度	43	1211	-	10	-	-	-	-
令和元年度	159	159	-	46	-	-	-	5
令和2年度	2530	2530	-	0	-	-	-	-

(10) 衛生研究所・検査課設置保健所への検査依頼数

表2－(10) 衛生研究所・検査課設置保健所への検査依頼数 (単位：件)

区 分	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和2年度	腸管出血性大腸菌感染症	6	69	75
	細菌性赤痢	0	3	3
	E型肝炎	0	1	1
	ライム病	0	1	1
	つつが虫	0	3	3
	新型コロナウイルス感染症	1,223	12,241	13,464

(11) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表2－(11)－ア 就業制限通知数 (単位：件)

区 分 年 度	疾 患 名			計
	腸管出血性大腸 菌	細菌性赤痢	新型コロナウイルス感 染症	
平成30年度	21	-	-	21
令和元年度	11	-	36	47
令和2年度	13	1	4452	4466

表2－(11)－イ 入院勧告通知数 (単位：件)

区分 年度	疾 患 名	計
	新型コロナウイルス感染症	
平成 3 0 年度	—	—
令和元年度	36	36
令和 2 年度	943	943

(12) 感染症予防啓発活動実施状況

ア 感染症予防対策研修会

表2-(12) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テーマ	実施対象	参加人数
実施なし				

イ 市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

令和2年度は実施なし

ウ 感染症情報ネットワーク事業

令和2年度は実施なし

(13) 感染症健康危機管理事業

表2-(13)-ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数(人)	主な内容
実施なし		

表2-(13)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数(人)	主な内容
実施なし		

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表 3 - (1) - ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
なし					

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3 - (1) - イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実 施 日	主 な 内 容
なし	

(2) エイズ相談受付状況

表 3 - (2) エイズ相談受付状況 (単位：件)

性別 年度	相談方法	男	女	小計	合計
平成 30 年度	電話相談	1	0	1	334
	来所相談	207	126	333	
	そ の 他	0	0	0	
令和 元 年 度	電話相談	4	0	4	177
	来所相談	120	53	173	
	そ の 他	0	0	0	
令和 2 年 度	電話相談	37	21	58	59
	来所相談	1	0	1	
	そ の 他	0	0	0	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位: 件)

年度 年齢階級		性別	男	女	合 計	外 国 籍 者数(再)	確 認 検 査 件 数
平成30年度			207	126	333	9	1
令和元年度			120	53	173	5	0
令和2年度			—	—	—	—	—
年 齢 階 級	～19歳		—	—	—	—	—
	20歳～29歳		—	—	—	—	—
	30歳～39歳		—	—	—	—	—
	40歳～49歳		—	—	—	—	—
	50歳～59歳		—	—	—	—	—
	60歳～		—	—	—	—	—
	不 明		—	—	—	—	—

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策に伴い、検査事業を中止。

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位: 件)

検査 性別 年 度	クラミジア 検査			梅毒検査			淋病検査			肝炎検査					
										C型肝炎検査			B型肝炎検査		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成30年度	314	200	114	335	206	129	-	-	-	346	210	136	347	211	136
令和元年度	163	115	48	169	117	52	-	-	-	171	118	53	171	118	53
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

※淋病検査は令和2年度より開始

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策に伴い、検査事業を中止

4 原爆被爆者対策事業

(1) 被爆者手帳交付状況

表 4 - (1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成 30 年度	233(8)	1	2	3	8	225(7)
令和元年度	225(7)	-	2	5	9	213(7)
令和 2 年度	213(7)	-	1	-	12	200(7)
市川市	135(5)	-	1	0	6	128(5)
浦安市	78(2)	-	0	0	6	72(2)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表 4 - (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成 30 年度	保健所	前期	222	23	10.4	21
		後期	224	23	10.3	23
	委託医療機関		538	10	-	7
令和元年度	保健所	前期	223	21	9.4	2
		後期	223	21	9.4	0
	委託医療機関		-	25	-	0
令和 2 年度	保健所	前期	-	-	-	-
		後期	-	-	-	-
	委託医療機関		-	8	-	4

※被爆者健康診断は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の観点から、実施せず、委託医療機関を紹介した。

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4－(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
総 数	195	171	170
医 療 特 別 手 当	19	15	13
特 別 手 当	1	1	1
原子爆弾小頭症手当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	150	137	133
保 健 手 当	17	11	12
介 護 手 当	1	1	1
葬 祭 料	7	6	10
健 康 手 当	168	153	148

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。